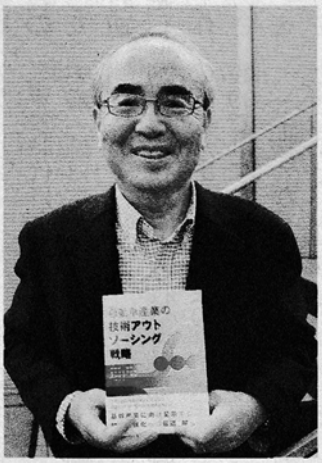
中日新聞 夕刊 ゆうかんさろん　掲載日 2016年12月24日

自動車産業の技術アウトソーシング戦略　現場視点によるアプローチ

ゆうかんさろん

車の開発に外部委託を



現役時代に携わった自動車産業での設計業務アウトソーシング（外部委託）をテーマに博士学位論文を執筆した**太田信義**さん（七〇）＝愛知県刈谷市野田町筒林＝が、論文を一般向けに書き直し「自動車産業の技術アウトソーシング戦略」（水曜社）の題で出版した。

デンソーで自動車部品の設計に携わり、二〇〇二～〇九年に設計を請け負うデンソーテクノ社長を務めた。一〇年四月から名古屋学院大大学院の社会人向け課程に通い、自動車分野での設計アウトソーシングの役割と課題を研究。五年かけて論文を完成させた。

自動運転など新技術の開発が迫られる中、自動車会社は「人的資源を新技術の開発に集中させ、既存の設計業務はアウトソーシング企業に任せるべきだ」というのが持論。人手不足も深刻化しており、外部委託を「使いこなせるかどうかに、自動車産業の未来が懸かっている」とモノづくりに寄せる思いは熱い。